

平成26年度「会派合同議会報告会」のまとめ

平成22年4月から取り組みを開始した「会派合同議会報告会」も平成26年度で丸5年となった。26年度はこれまでの開催場所を洗い出し、開催期間が開いた校区での開催と、これまで太田郷校区にまとめていた宮地、龍峯校区での開催、さらに初めての試みとして本町アーケード内での開催に取り組んだ。市民により身近な場所で開催することは、参加の機会を確保するという観点からも必要なことであると考える。今後も、細やかな開催場所の設定を考えたい。また、議会報告会で出された意見、要望については、積極的にメンバーによる学習会の開催や調査を行うとともに、一般質問で取り上げるなど議会活動に反映させてきた。以下、今年度の取り組みをまとめる。

1、参加会派・議員名

- ・改革クラブ： 龜田英雄 矢本善彦 幸村香代子 堀徹男 中山諭扶哉
- ・連合市民クラブ： 野崎伸也 大倉裕一 島田一巳
- ・日本共産党： 笹本サエ子

2、開催日時・会場・参加人数

開催日	会 場	開始時間	参加人数
①4月7日(月)	やつしろハーモニーホール	13時30分	8
		19時	9
②4月15日(火)	鏡文化センター	13時30分	5
③4月17日(木)	千丁公民館	13時30分	11
④7月8日(火)	やつしろハーモニーホール	13時30分	18
		19時	13
⑤7月10日(木)	八代公民館	台風の為中止	—
⑥7月11日(金)	八福笑店街	14時	3
⑦10月15日(水)	八代公民館	19時	10
⑧10月20日(月)	やつしろハーモニーホール	14時	10
		19時	32
⑨1月26日(月)	やつしろハーモニーホール	13時30分	合わせて
		19時	32
⑩2月2日(月)	宮地公民館	19時	9
⑪2月9日(月)	龍峯公民館	19時	8

*やつしろハーモニーホールでの開催時（昼の部13時30分）には、毎回、手話通訳をお願いしている。

*八福笑店街は、開催時間の設定に問題があった。参加された方から指摘を受けて反省。対象地域が狭くなれば、丁寧なリサーチをして、参加しやすい月日や時間の設定を考える必要がある。

3、開催までの準備

①定例議会開会日に会議

開催日・開催場所の決定

↓

②定例議会閉会日に会議

役割分担の決定、報告のポイント、スケジュールの確認

↓・報告の資料作り（4常任委員会と全体概要）

↓・チラシづくり・印刷・チラシまき

ハーモニーホール200枚

各会場ごと200枚

③リハーサル1回目

全員で点検し内容の確認・修正

↓

④リハーサル2回目

資料の最終確認

当日の最終確認

↓・当日配布資料・アンケートの準備

⑤議会報告会

↓・会場設営

・当日の運営

・後片付け

↓・アンケートのまとめ

↓・当日の報告書の作成（質疑応答含む）

⑥報告会終了後日に会議

報告会の反省会

・報告会で出された内容を精査し、学習会の開催や一般質問で取り上げるか
などを検討し、担当を決める。

*一連の流れはこのように進む。各個人の活動もある中で、「議会報告会」の必要性が強く
共有化されていることが、この取り組みが継続できている大きな要因である。

4、今後に向けて

今年度の課題を整理しながら、引き続き「会派合同議会報告会」に取り組んでいく。ここ数年、議会や議員の存在意義が問われているが、議会報告会で市民と直接向き合って意見の交換を行うことは、相互の理解を深める大切な機会であると考えている。

毎回どんな質問があり、意見をいただくか緊張するが、だからこそ、日頃の自己研鑽が必要となっている。9人が切磋琢磨しながら今後も市民の負託に応えられるよう努力を重ねていきたい。

また、報告会の開催を楽しみにして固定した参加者が出来てきたことはうれしいことではあるが、全体として少ないことは残念なことであり、参加者が増えるようなやり方の検討も必要であると考えている。

テーマを設定しての意見交換会、条例提案なども取り組みたいものであり、議会報告会から更にレベルアップするような取り組みも検討したい。

参加者から、議会全体での議会報告会を期待する声が届けられるが、その必要性の共通認識が図っていない八代市議会の現状では残念ながら難しく、これまで幾度となく私たちから呼びかけてきたことでもあり、これから先は議長の見識によるものと考えている。